

補足資料

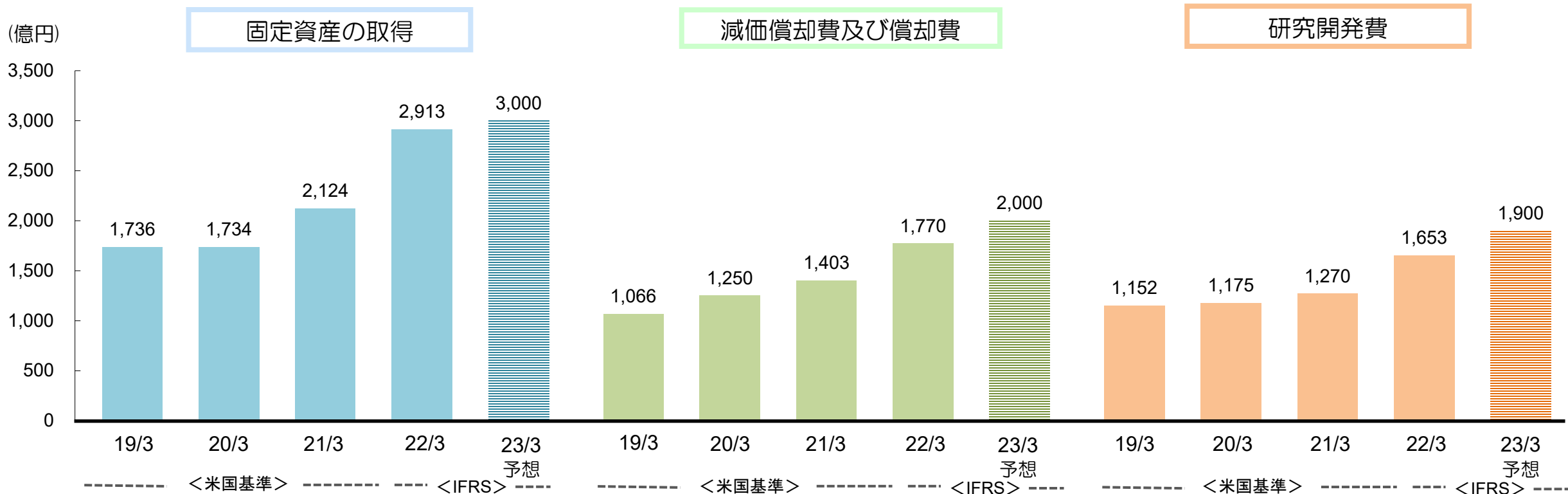
売上高及び営業利益の四半期推移

		2022年3月期					2023年3月期				
		1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
売上高	(億円)										
	コンデンサ	471	498	508	504	1,981	576				
	インダクティブデバイス	421	453	470	458	1,802	493				
	その他受動部品	325	329	322	318	1,294	347				
	受動部品	1,218	1,280	1,300	1,280	5,078	1,416				
	センサ応用製品	268	327	361	351	1,308	390				
	磁気応用製品	606	654	640	584	2,484	551				
	エネルギー応用製品	1,996	2,355	2,561	2,741	9,653	2,601				
	その他	113	125	133	126	497	146				
合計	4,201	4,741	4,997	5,083	19,021	5,105					
営業利益	受動部品	181	215	225	148	768	246				
	センサ応用製品	△ 32	10	31	△ 12	△ 3	28				
	磁気応用製品	29	23	36	△ 42	45	△ 7				
	エネルギー応用製品	234	343	390	265	1,232	273				
	その他	△ 10	△ 3	△ 1	△ 1	△ 14	4				
	小計	402	587	681	357	2,028	544				
	全社および消去	△ 89	△ 85	△ 84	△ 103	△ 361	△ 98				
合計	313	503	597	255	1,668	446					
為替	対ドルレート (円)	109.50	110.07	113.67	116.14	112.33	129.36				
	対ユーロレート (円)	131.90	129.83	130.06	130.35	130.53	137.95				

(注) 当第1四半期連結累計期間における組織変更により、従来「その他」に属していた一部製品を「受動部品」及び「センサ応用製品」に区分変更しています。上記に伴い、前連結会計年度の数値の数値についても変更後の区分に組替えています。

2023年3月期各種費用見通し及び為替感応度

各種費用



為替感応度 (1円の変動による影響額)

- ドル：売上110億円、営業利益16億円
- ユーロ：売上30億円、営業利益6億円

財政状態

(億円)	2022年3月末	2022年6月末	増減
資産合計	30,417	32,877	2,460
負債合計	17,379	18,352	973
親会社の所有者に帰属する持分	13,003	14,486	1,482
親会社所有者帰属持分比率	42.8%	44.1%	1.3pt

現預金・短期投資・有価証券	4,930	4,366	△ 564
有利子負債 (*1)	6,798	6,970	172
ネットキャッシュ (*2)	△ 1,868	△ 2,603	△ 736

	2022年3月期 第1四半期実績	2023年3月期 第1四半期実績	増減
固定資産の取得	612	697	84
減価償却費	426	511	85

*1: 借入金 + 社債 + リース負債

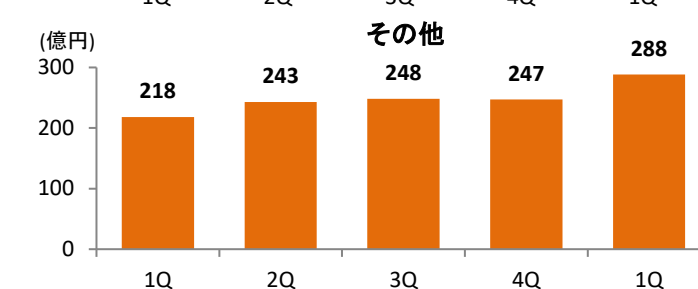
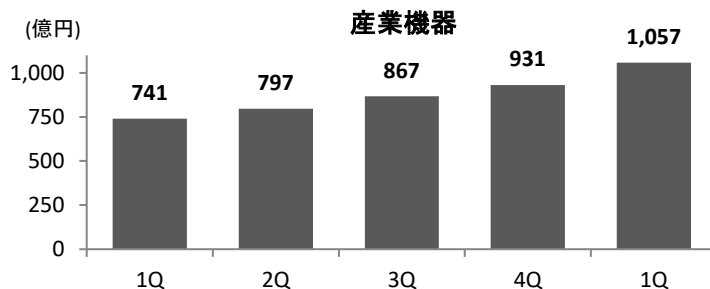
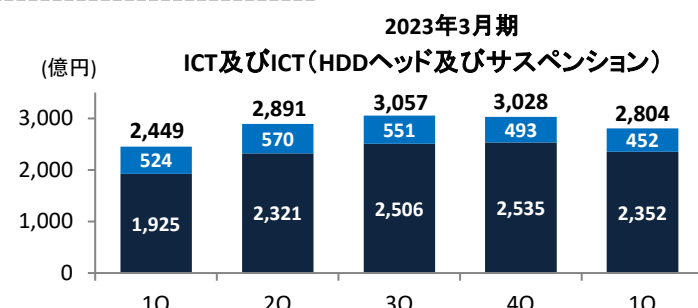
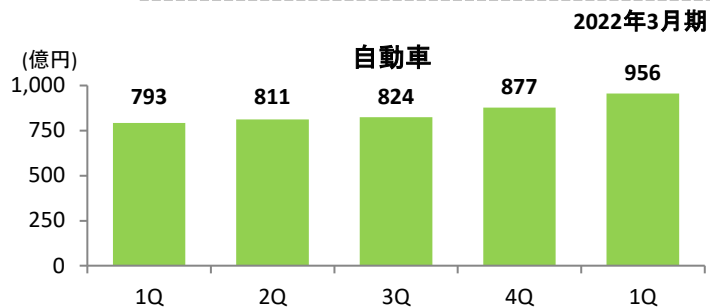
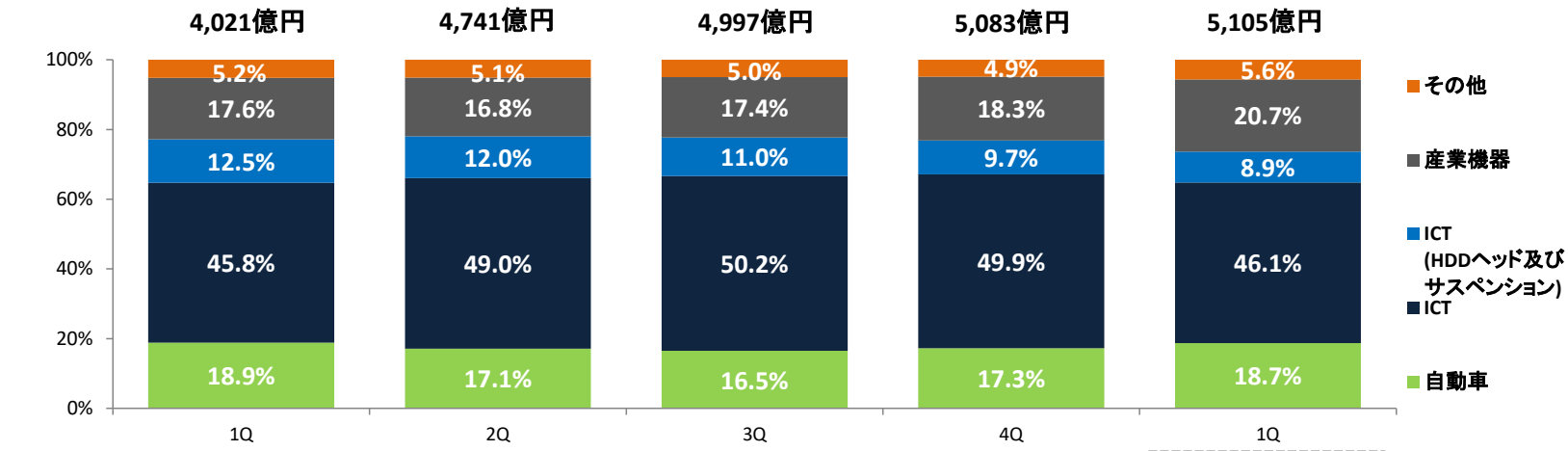
*2: 現預金・短期投資・有価証券 - 有利子負債

キャッシュフロー

(億円)	2022年3月期 第1四半期実績	2023年3月期 第1四半期実績	増減
営業活動によるキャッシュフロー	39	△ 81	△ 120
投資活動によるキャッシュフロー	△ 286	△ 292	△ 7
フリーキャッシュフロー (FCF)	△ 247	△ 373	△ 127
財務活動によるキャッシュフロー	72	△ 104	△ 175
為替変動による影響額	58	360	302

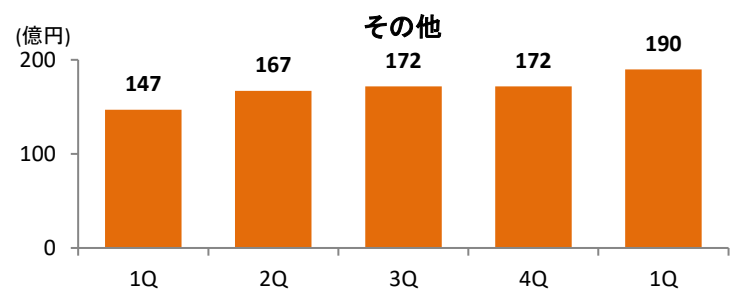
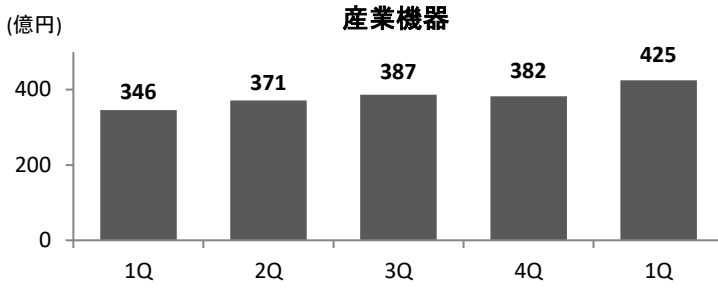
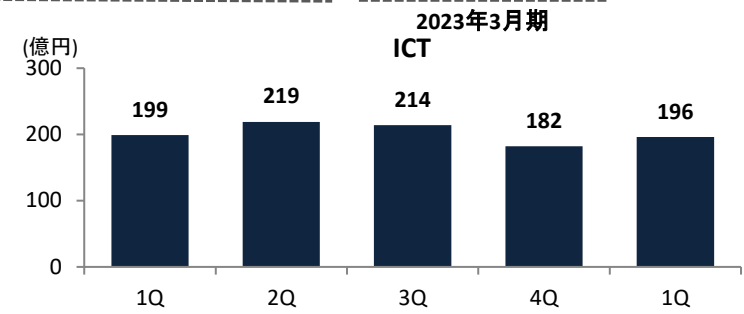
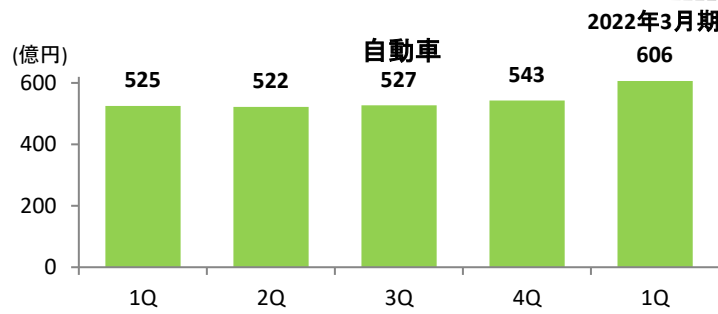
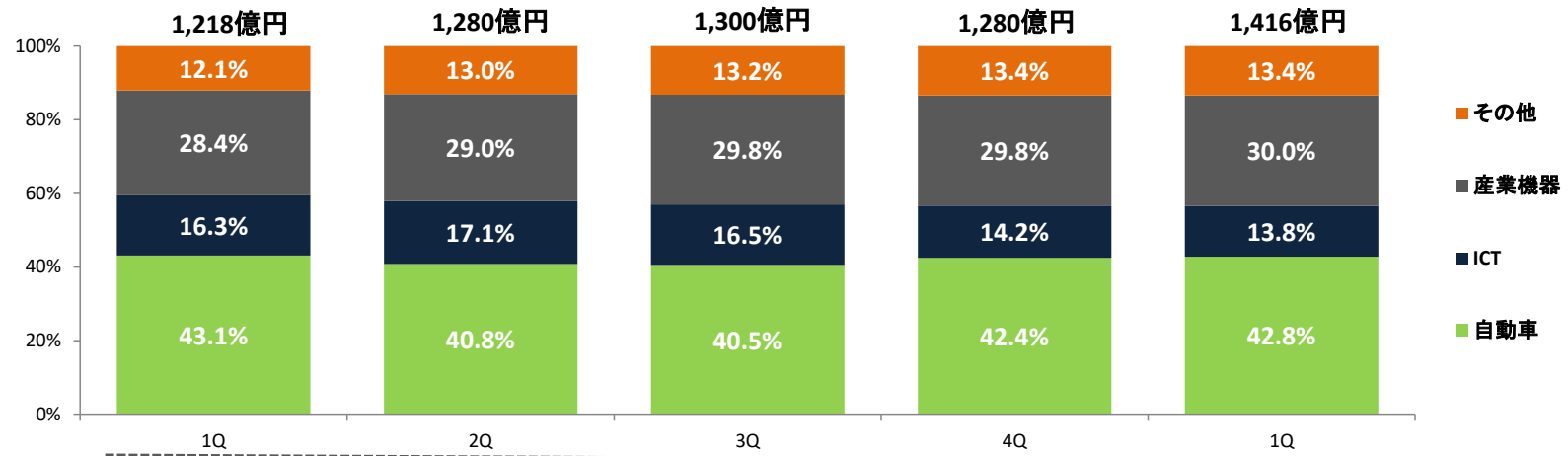
現金同等物残高	3,687	4,276	589
---------	-------	-------	-----

全社 市場別四半期売上高推移 (2022年3月期1Q~2023年3月期1Q)



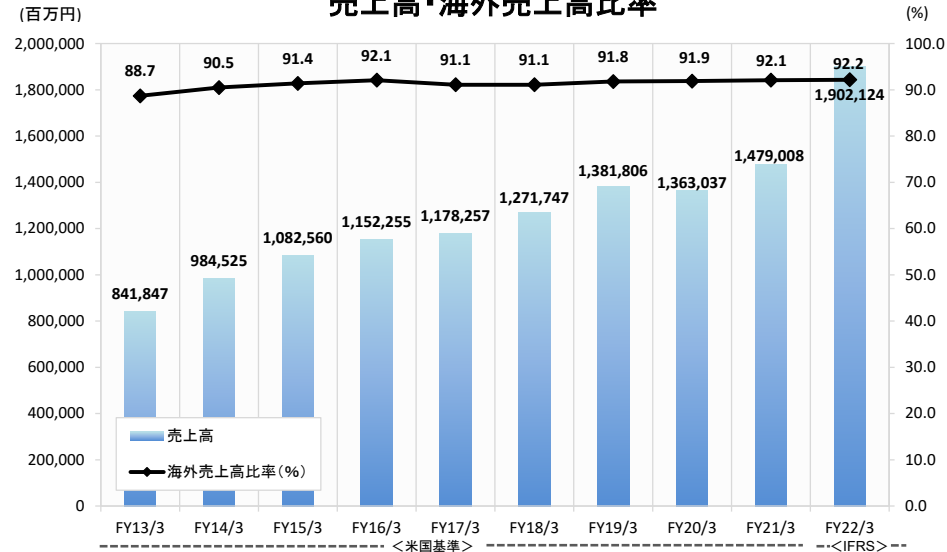
(注) 当第1四半期において市場の再定義を行い、前期の数値についても変更後の区分に組み替えております。

受動部品 市場別四半期売上高推移 (2022年3月期1Q~2023年3月期1Q)

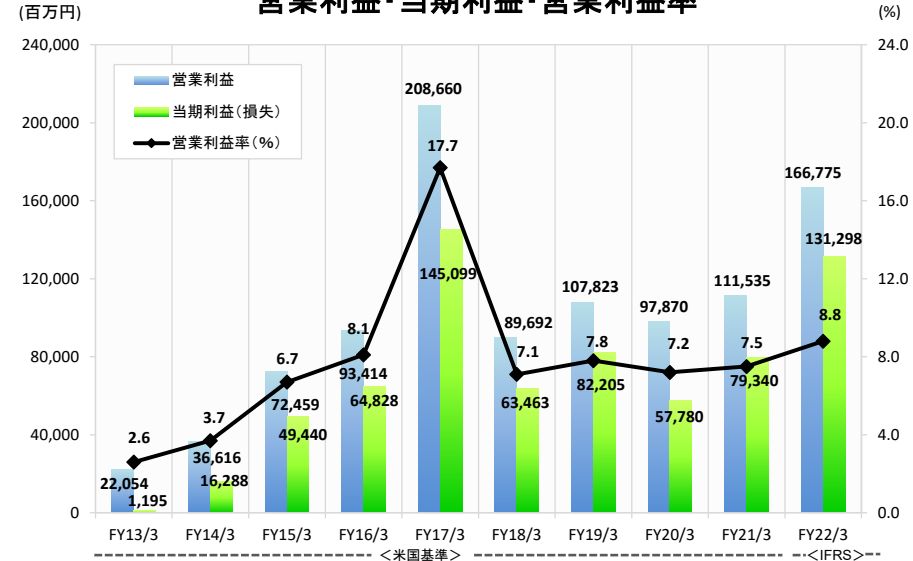


(注) 当第1四半期において市場の再定義を行い、前期の数値についても変更後の区分に組み替えております。

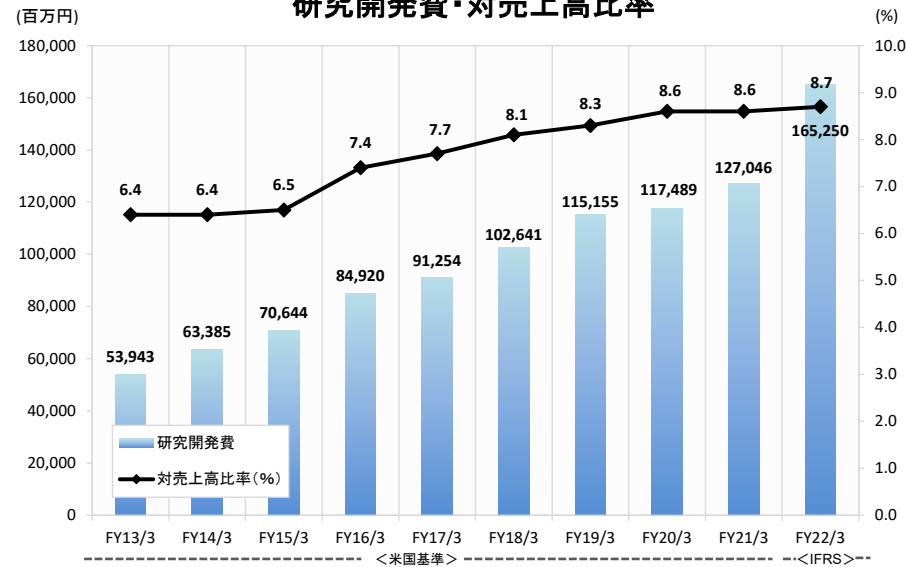
売上高・海外売上高比率



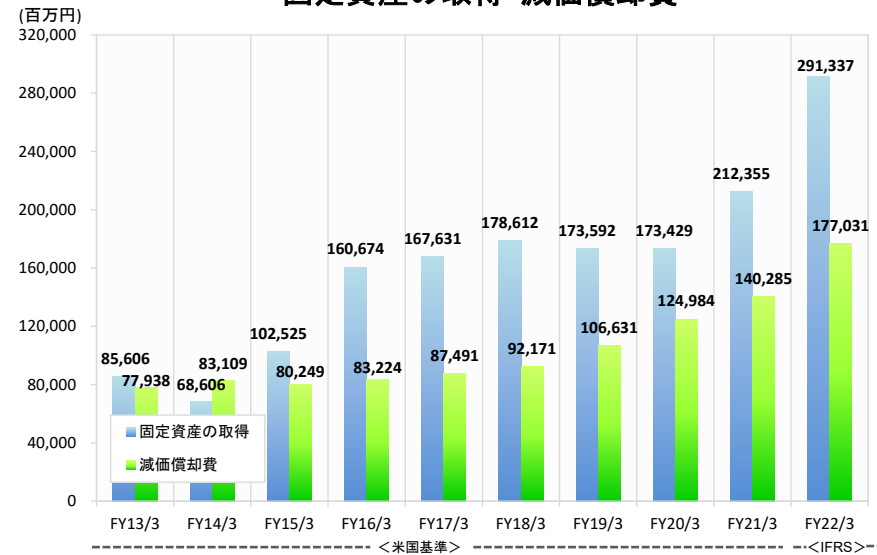
営業利益・当期利益・営業利益率

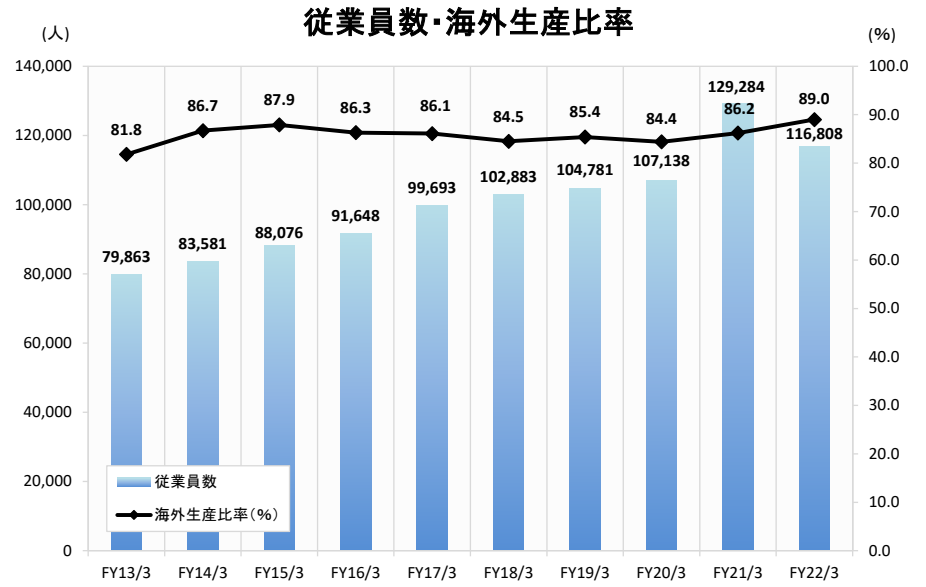
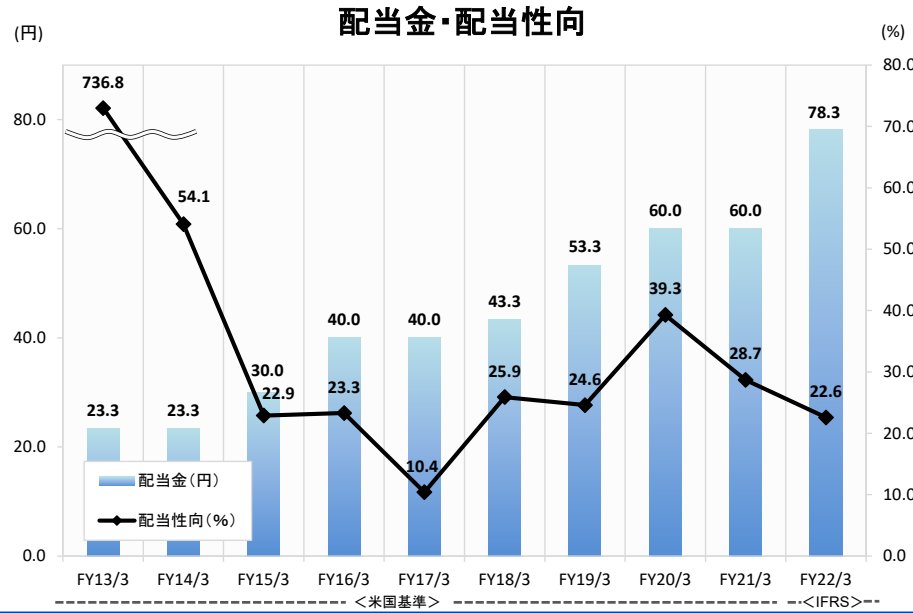
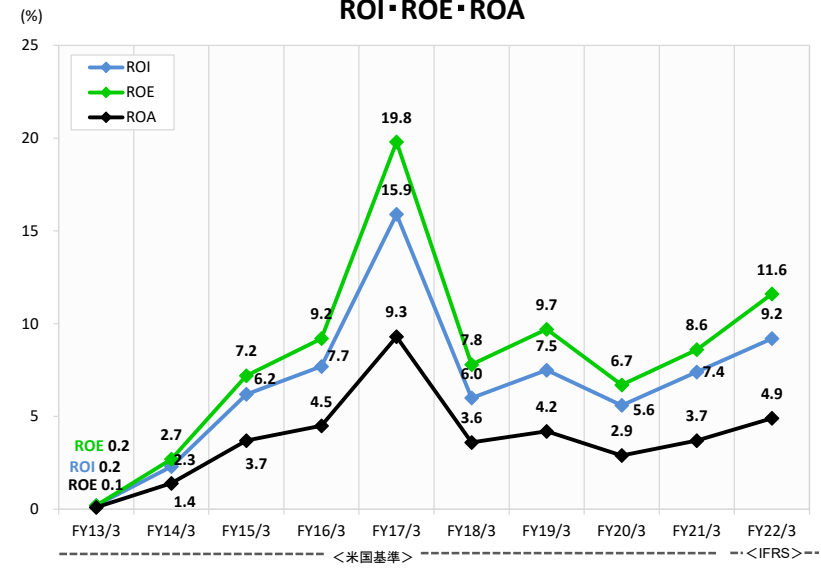
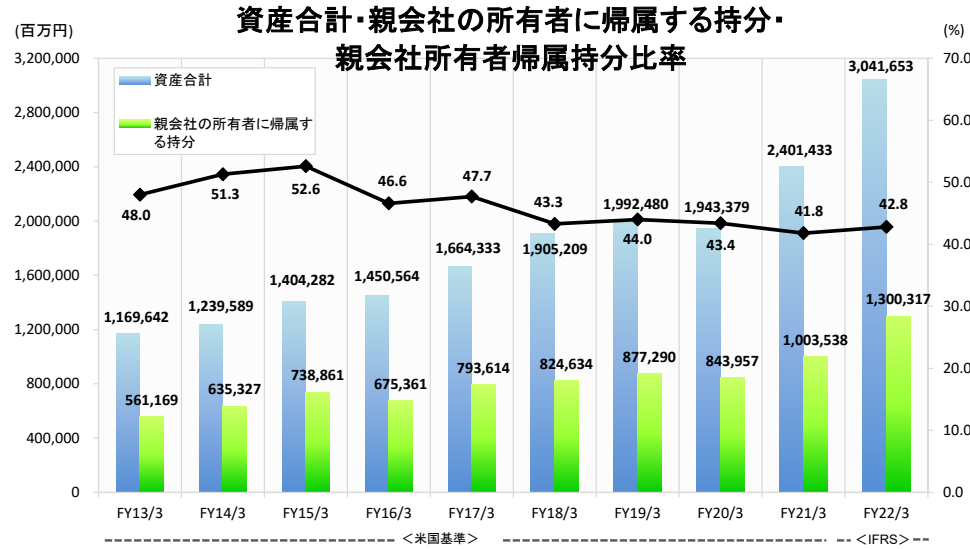


研究開発費・対売上高比率



固定資産の取得・減価償却費





この資料には、当社または当社グループ（以下、TDKグループといたします。）に関する業績見通し、計画、方針、経営戦略、目標、予定、認識、評価等といった、将来に関する記述があります。これらの将来に関する記述は、TDKグループが、現在入手している情報に基づく予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎として作成しているものであり、既知または未知のリスク、不確実性、その他の要因を含んでいるものです。従って、これらのリスク、不確実性、その他の要因による影響を受けることがあるため、TDKグループの将来の実績、経営成績、財務状態が、将来に関する記述に明示的または黙示的に示された内容と大幅に異なったものとなる恐れもあります。また、TDKグループはこの資料を発行した後は、適用法令の要件に服する場合を除き、将来に関する記述を更新または修正して公表する義務を負うものではありません。

TDKグループの主たる事業活動領域であるエレクトロニクス市場は常に急激な変化に晒されています。TDKグループに重大な影響を与え得る上記のリスク、不確実性、その他の要因の例として、技術の進化、需要、価格、金利、為替の変動、経済環境、競合条件の変化、法令の変更等があります。なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません。

また、本資料では、業績の概略を把握していただく目的で、多くの数値は億円単位にて表示しております。百万円単位にて管理している原数値を丸めて表示しているため、本資料に表示されている合計額、差額などが1億円の桁において、不正確と見える場合があります。詳細な数値が必要な場合は、決算短信及び補足資料を参照していただきますようお願いいたします。



決算説明会の質疑応答を含むテキスト情報は以下のページに後日掲載いたします。
https://www.tdk.com/ja/ir/ir_events/conference/2023/1q_1.html